ドナー通信

№115
2025.3 発行

CONTENTS

LOVE in Letter
お便りとメッセージのコーナー

けんけつちゃんが行く!
千葉県立茂原樟陽高等学校

教えて! 脇田先生
人工血液について

漢字クロスワードパズル

編集:千葉県赤十字血液センター

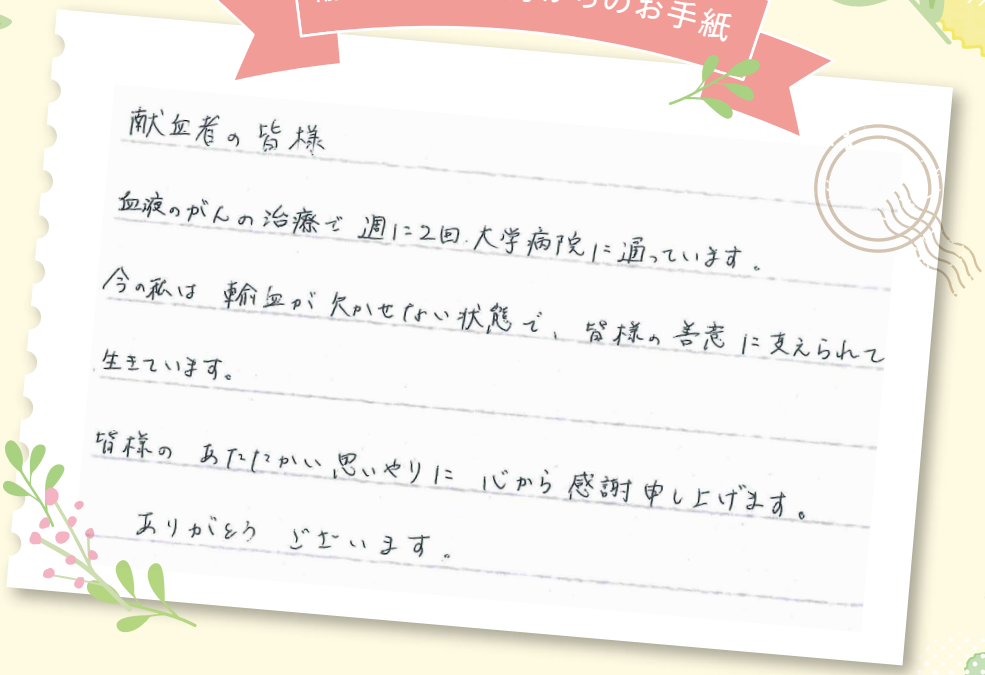
写真:千葉県立茂原樟陽高等学校 様

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
千葉県赤十字血液センター

LOVE in Letter

千葉県赤十字血液センターでは、
輸血を受けた患者さんと献血に
ご協力いただいた方が手紙で
お互いの想いを伝え合う取り組みを
行っています。

輸血を受けた方からのお手紙



輸血を受けた患者さんに手紙を書いてみませんか?

輸血を受けた患者さんからの手紙を読んだ感想や、献血への想いを集めて医療機関にお届けしています。
献血で集められた血液は、今この瞬間も病気と闘う患者さんの治療に使われています。
皆さまからの温かいメッセージをお待ちしています♪

お便りとメッセージのコーナー

皆さまからのお便りとメッセージを待っているっち!

患者さんのお手紙を読んで

K.F.さん　船橋市 男性

前号(114号)で帝王切開時に輸血を受けた方のお手紙を読み、大変驚きました。出産に立ち会った経験が昔で、また男性であるため、出産時に輸血が必要になるケースがあることを初めて知りました。自分の無知を深く反省するとともに、献血がこのような形で社会に貢献していることを知り、あらためて献血の大切さを実感しました。

母の姿を見て

A.S.さん　千葉市 女性

母が献血をしている姿を小さい頃から見ていて、「献血」というものを身近に感じていました。献血ができる年齢になった今、少しでも役に立てればと思い、積極的に献血をしています。どこかで救われる命がありますように。

病気を乗り越えて

K.Y.さん　松戸市 女性

成分献血デビューを果たしました!がんの治癒から5年経過※し、やっと献血に戻ってくることができました。「お久しぶりですね。おかえりなさい。」スタッフさんの声に思わず笑顔になりました。

※がんの既往(血液がんを除く)がある方は、治癒後5年間経過していない場合は献血をご遠慮いただいています。なお献血当日に医師が総合的に判断いたします。

Webからもメッセージをお送りいただけます。

応募の詳細は裏面(中央)へ!

- 献血にまつわる思い出や感想、実際に輸血を受けられた方々やそのご家族、輸血医療に携わる医療関係者からのお便りをお待ちしています。
- 採用されたお便りは、次号以降のドナー通信や当センターのホームページ、公式SNSなどで市区町村名とイニシャルでご紹介します。なお、紙面の都合上、本旨を変更しない範囲でメッセージを編集(一部抜粋等)させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

教えて! 脇田先生

いつも献血にご協力いただきありがとうございます。
「**将来、人工的に血液をつくることは可能ですか。**」
「**人工血液ができたら献血は必要ないのですか。**」などの
ご質問をもとに、人工血液の研究状況や今後の献血についてお話しします。

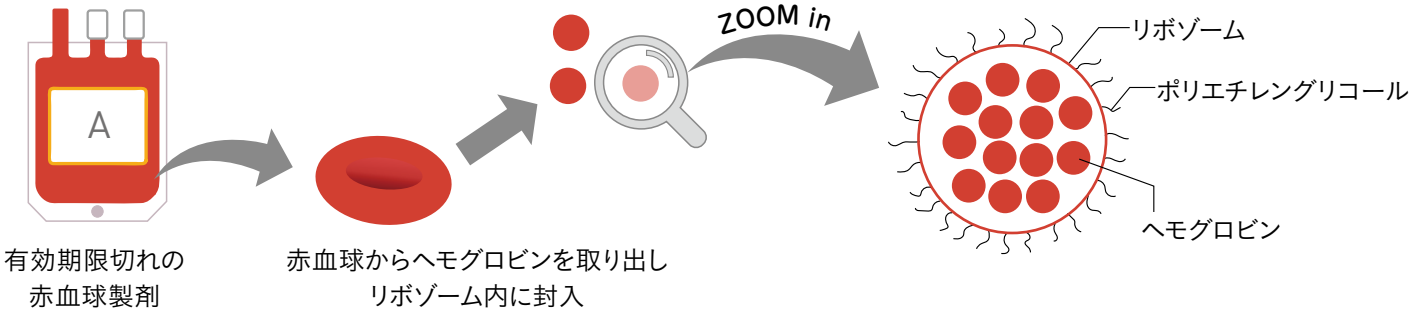
皆さまからの献血に基づく輸血治療は、多くの患者さんの救命に寄与しており、現在の医療にとって不可欠な治療となっています。しかし、離島や僻地、救急や緊急手術、大規模災害などによる危機的大量出血では、輸血が間に合わないことや、特殊な血液型の血液確保が難しいことがあります。このような状況を打破するために、長期保存が可能であり、血液型不一致や感染症の心配がない、必要時にすぐに投与できる人工血液の開発が望まれています。

人工血液には人工赤血球と人工血小板があり、日本でも両者の実用化に向けた研究が精力的に進められています。

現在、実用化の道筋が見えてきた人工赤血球は、日本赤十字社で採血後、有効期限が切れた赤血球製剤を使用します。赤血球製剤からヘモグロビンを抽出し、リボゾーム※1と呼ばれる人工の脂質の膜でできたカプセルに封入します。リボゾームの膜表面上には赤血球抗原がないため、どのような血液型の人にも使用できます。室温で2年間、冷蔵では5年間と長期保存も可能です。動物実験で危機的大量出血時に、この人工赤血球投与で救命できる可能性が示されました。2025年からヒトでの臨床試験が始まる予定で、2030年頃の実用化を目指しています。

一方、人工血小板はリボゾーム型のものやiPS細胞を用いたものが開発途上にあります。前者はリボ

[人工赤血球]



有効期限切れの赤血球製剤

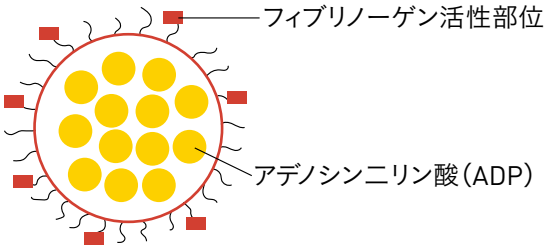
赤血球からヘモグロビンを取り出しリボゾーム内に封入

NEWS 1 献血バス「宝くじ号」を寄贈いただきました

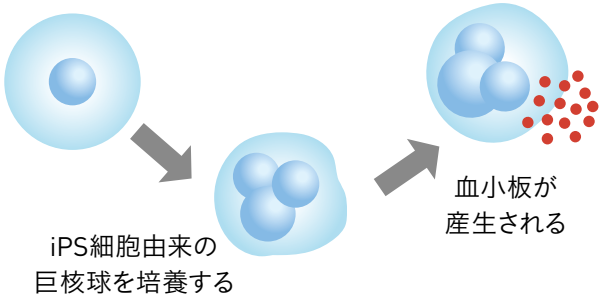
日本赤十字社は1967年（昭和42年）から毎年、一般社団法人宝くじ協会様から献血バス「宝くじ号」を寄贈いただいております。
この度、千葉県赤十字血液センターにも1台の「宝くじ号」を寄贈いただきました。車体には宝くじマスコットキャラクター「クーちゃん」と、献血推進キャラクター「けんけつちゃん」がプリントされています。
寄贈いただいた宝くじ号は皆さまに献血のご協力をお願いするため、全国の血液センターで活躍しています。千葉県内でも当献血バスを見かけましたら、ぜひ献血のご協力をお願いいたします。

NEWS 2 ベイエフエムで

[リボゾーム型人工血小板]



[iPS細胞を用いた人工血小板]



ゾームに血小板活性化因子であるアデノシン二リン酸(ADP)※2を封入し、膜表面上に人工的に合成したフィブリノーゲン活性部位※3を付着させた構造となっています。後者はiPS細胞由来の巨核球※4を大量に培養して血小板を産生させたもので、通常の血小板に極めて近いものです。実用化で先行しているiPS細胞由来の人工血小板は、2022年、世界に先駆けて日本でヒトを対象とした臨床試験が開始され、安全性が確認されています。現在、2028年の実用化を目指して血小板作製技術の進化、大量生産に向けた製造技術の開発、製造管理や品質保証の確立などに関する研究が進行中です。

このように、人工血液が実際の医療現場で使用されることも遠い夢ではなくなっています。しかし、人工血液には生産量や費用面などの課題も多く、献血由来の血液製剤に全面的に置き換わることは難しいと考えられています。あくまでも補完的かつ限定的使用に留まるでしょう。そのような理由から依然として献血は必要です。引き続き献血へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご挨拶

献血へのご理解を深めていただくことを目的に始まった本コーナーは、今回をもちまして**最終回**となります。長い間、多くのご質問や励ましのお言葉をお寄せいただき誠にありがとうございました。

今後は皆さまと献血会場で直接お会いできることを楽しみに、健診医としてお待ちしております。

千葉県赤十字血液センター所長　**脇田 久**

※1 タンパク質合成の場となる小粒子
※2 血小板を活性化し、血小板凝縮を亢進させる物質
※3 血液凝固の最終段階で凝固血栓をつくる物質
※4 骨髄中にみられる血小板を産生する細胞

本コーナーは次号以降、新たなコーナーとなりますが、皆さまの質問にお答えしていきます。引き続き献血や輸血に関するご質問をお寄せください!

Webからも質問をお送りいただけます▶

献血のラジオCMが放送されます!

千葉県赤十字血液センターでは、毎年3月から4月にかけてベイエフエムで献血のラジオCMを放送し、献血のご協力を呼びかけています。

今年は第37回千葉県高等学校文化連盟放送コンテスト「赤十字特設部門」で優秀賞を受賞した、千葉日本大学第一高等学校放送部の皆さまにCM制作にご協力いただきました。ぜひお聞きください。

なお、CM放送開始に併せて当センターHPにて収録風景もご紹介する予定です。お楽しみに!

CM放送:3月15日(土)～4月8日(火)

NEWS 3 「教えて!脇田先生」の冊子が完成!

皆さまから寄せられる質問の中から特にご質問の多い6テーマをまとめた「教えて!脇田先生ー献血まるわかりBOOKー」が完成しました。当センターホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

ドナー通信ぷらす 公式Xで配信中!

配信日:毎月20日予定

各献血会場の公式アカウントはこちら▶

第34回 千葉県立茂原樟陽高等学校 様

今回は千葉県立茂原樟陽高校様を訪問！「創る・育む・輝く」の校訓のもと、農工業に関する学びを展開しているっち。授業のことや献血協力について聞いてみたっち！

Interview

茂原樟陽高校 養護教諭 岩土千恵 先生

Q 学校独自の授業内容や学びのポイントを教えてほしいっち！

A 農業系学科では農業経営者の育成を目指し、令和6年度から新たに「アグリマネジメントコース」を設置しました。他学科の特徴的な学習内容も幅広く学びます。工業系学科では工業技術者の育成を目指し、最新設備による専門的な実験や実習、多数の資格取得に取り組んでいます。

Q 力を入れている取り組みについて教えてほしいっち！

A 地域連携事業に取り組んでいます。小学生と一緒に田植え体験をし、ものづくりの知識や技術の定着を図っています。また、生産から流通までを学ぶ販売実習では、JRの駅やショッピングモール、茂原市と連携し、生徒が生産した農作物などを出品します。

Voice 献血への想い

2024年12月12日に献血を実施！

茂原樟陽高校 PTA会長 吉野雅亮 様

社会貢献活動の一環として、PTAも献血に協力しています。保護者への献血依頼文書の配布、SNSでの呼びかけなどでPRを実施しています。病気やケガで苦しむ方のため、一人でも多くの献血者が増えるよう積極的に取り組んでいます。

N.Mさん 2年生

街でポスターを見かけ献血をしてみたいと思っていました。初めてでしたが看護師さんが優しくリラックスしてできました！

H.Mさん 3年生

困っている人を助けたいと思い、今回献血をしました。痛みは少なく挑戦してよかったです。皆さんもぜひ協力してください！

先生、生徒の皆さん、PTAの皆さま、ご協力ありがとうっち！

KANJI CROSSWORD PUZZLE

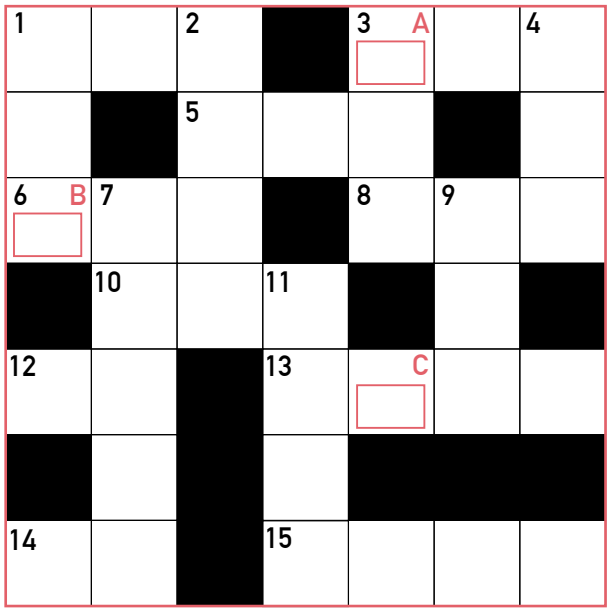
漢字クロスワードパズル

このクロスワードパズルは、A.B.Cの3カ所に漢字が入ります。
その他のマスはすべてカタカナです。
最後にその漢字三文字を並べて、答えのことばを作ってください。

ヒント 春の訪れを知らせる昆虫。
ひらひらと楽しそうにとんでいます。

■タテのカギ

①前近代の朝廷において成人の天皇を補佐する官職。豊臣秀吉も就任した。
②様々な事件の記録や情報を収めた書類やファイル。「金田一少年の____」
③複数の技法、色糸を用いて模様を出した織物の総称。
④水の流れに身を任せふわふわと浮遊して暮らす海の生物。
⑦寝具のひとつ。枕のほか、就寝時の寝姿勢を安定させる効果がある。
⑨これから見ごろを迎える春を代表する花。みんなで集まりながらの食事も醍醐味。
⑪自分の利益を中心に考え、他人の立場を考えないで行動するさま。



■ヨコのカギ

①携帯電話やインターネットの普及で____を書けない人が増加している。
③家紋の入った着物。
⑤恨み嫌うこと、強い不快感を持つこと。
⑥爽やかな甘い芳香が特徴。線香やお香でも人気の香り。
⑧各国の中央銀行が景気や物価の調整を目的に行う政策金利のこと。円安の原因にもなる。
⑩北海道の代表的なお土産の一つ。____の熊。
⑫千夜一夜物語に出る呪文。ひらけ__。
⑬「幸せが飛んでくる」という花言葉を持ち、お祝いにも送られる。
⑭家財・商品などを保管する建物。
⑮ラズベリーの和名。

前号の答えは、「山紅葉」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

読者の皆さんの声を大募集!

「住所・氏名」と①漢字クロスワードパズルの答え、②お便りとメッセージ、③献血や輸血に関する質問、④ドナー通信への感想などを**ハガキ**もしくは**WEB**でお送りください。**(2025年6月30日(月)締切)**
漢字クロスワードパズルの正解者から抽選で10名様と、お便りが紹介された方にはオリジナル記念品をプレゼントいたします。当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

ハガキでの応募はこちらから

締　切 2025年6月30日(月)　当日消印有効

応募先 〒274-0053 船橋市豊富町690
千葉県赤十字血液センター ドナー通信係

WEBからの応募はこちらから

千葉県内献血会場のご案内

献血ルーム

■柏献血ルーム
(柏駅東口榎本ビル5階)
Tel.04-7167-8050

■松戸献血ルームPure
(松戸駅西口松戸ビル1階)
Tel.047-703-1006

■献血ルームフェイス
(船橋駅南口Faceビル7階)
Tel.047-460-0521

■津田沼献血ルーム
(津田沼駅北口津田沼ビート6階)
Tel.047-493-0322

■モノレールちば駅献血ルーム
(千葉都市モノレール千葉駅構内)
Tel.043-224-0332

■運転免許センター献血ルーム
(千葉運転免許センター内)
Tel.043-276-3641

献血バス

献血バス予約会場拡大中です。
詳細は献血バススケジュールをご覧ください。

◀献血バススケジュール

※実施会場・時間などについては、変更になる場合がございますので、ご了承ください。

○献血にご協力いただける事業所・団体・グループを募集しています。
献血にご協力いただける方が30名以上の場合は、
ご依頼の場所へ献血バスでお伺いいたします。

献血ご予約のお願い!予約方法はこちら

①献血Web会員サービス「ラブラッド」
Webサイトやアプリで予約が可能!希望する時間の3時間前まで当日予約もできます。ラブラッド会員の方は事前問診回答もでき、受付もスムーズです。

②電話予約
0120-892-760(登録課)平日9:00～17:00
※年末年始、弊社創立記念日(5月1日)を除く
※各献血ルームでもお電話でのご予約を承っております。